京都国立博物館
KYOTO NATIONAL MUSEUM

平成知新館展示案内

ご利用案内

◎開館時間（入館は各閉館の30分前まで）

名品ギャラリー（平常展示） 庭園のみ開館期間	9:30～17:00 ※金曜日は20:00まで開館
特別展	そのつど定めます

◎休館日/月曜日
（月曜日が祝日・休日の場合は開館し、翌火曜日休館）、年末年始

◎観覧料
名品ギャラリー（平常展示）
一般 700円/大学生 350円
高校生以下及び満18歳未満、満70歳以上、
キャンパスメンバーズ（含教職員）無料（要証明）

庭園のみ開館期間
一般300円／大学生150円
高校生以下及び満18歳未満、満70歳以上、
キャンパスメンバーズ（含教職員）無料（要証明）

※特別展については、そのつど定めます。
特別展期間中、名品ギャラリーは休止します。
※障害者とその介護者1名は無料。障害者手帳等をご提示ください。

交通

◎JR
京都駅下車、市バスD2のりばから206・208号系統にて
博物館三十三間堂前下車、徒歩すぐ
京都駅よりJR奈良線にて東福寺駅下車、
京阪電車東福寺駅から出町柳方面行にて七条駅下車、東へ徒歩7分

プリンセスラインバス京都駅八条口のりばから
京都女子大学前行にて東山七条下車、徒歩1分

◎京阪電車
七条駅下車、
東へ徒歩7分

◎近鉄電車
近鉄丹波橋駅下車、京阪電車丹波橋駅から
出町柳方面行にて七条駅下車、東へ徒歩7分

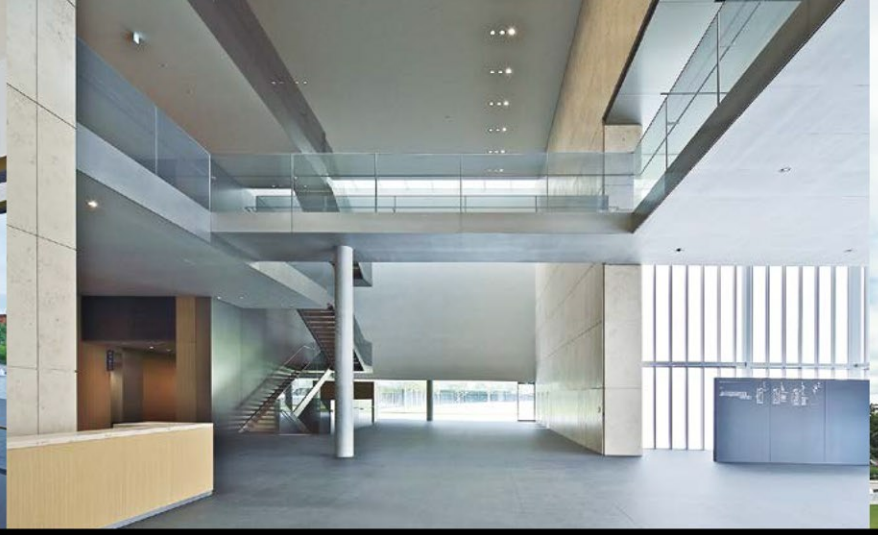
◎阪急電車
京都河原町駅下車、京阪電車祇園四条駅から大阪方面行にて
七条駅下車、東へ徒歩7分

※ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。
駐車場は有料となっております。

京都国立博物館

〒605-0931 京都市東山区茶屋町527
TEL 075-525-2473（テレホンサービス）※対応は日本語のみ
https://www.kyohaku.go.jp/

（2026年3月）ja

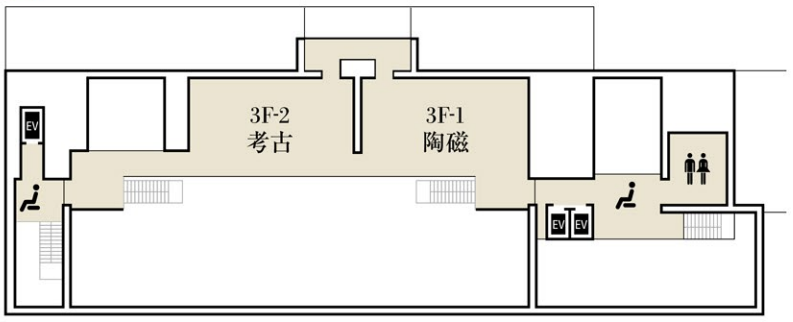


平成知新館
（設計：谷口吉生、2013年竣工）撮影：北嶋俊治

明治の初め、西洋化・近代化を進めようという風潮の中で、日本の伝統的な文化が軽んじられ、
古いもの、神社仏閣の宝物などが破壊や散逸の危険にさらされました。
明治22年（1889）、そうした文化財を保護するため、東京・京都・奈良に国立の博物館を設立することが定められ、
当館は明治30年（1897）に「帝国京都博物館」として開館しました。

館蔵品・寄託品をあわせ約15,000件（2025年度末現在）を数える収蔵品のなかから、
陶磁・考古・絵画・彫刻・書跡・染織・金工・漆工など様々な分野にわたる文化財を平成知新館（名品ギャラリー）にて展示しているほか、
年2回程度、特別展を開催しています。重要文化財に指定されている明治古都館（旧帝国京都博物館本館）は、
免震改修他の基本計画を進めるため、現在展示を行っておりません。なお、特別展の前後は、準備・撤収等のため名品ギャラリーは休止し、庭園のみの開館となります。

3F



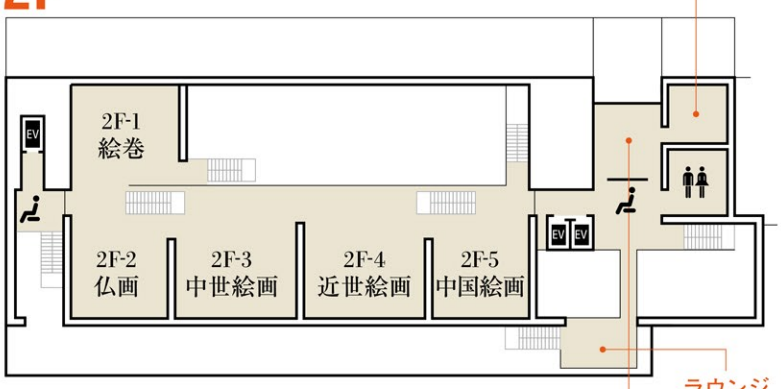
陶磁 3F-1

奈良から江戸時代にわたって
用いられた日本の陶磁器を展示。
また、中国の漢から唐時代の俑、
宋・元時代の青磁や天目、
元・明時代の青花や五彩磁、
朝鮮半島の陶磁を展示。

考古 3F-2

日本各地から出土した
縄文・弥生時代の土器や石器、
古墳時代の埴輪や鏡のほか、
飛鳥から平安時代の瓦、経塚出土品など
さまざまな考古遺物を展示。

2F



絵画 2F-1〜5

絵巻、肖像画、仏画、水墨画、
さらに桃山から江戸時代にかけての
屏風や襖絵などを展示。
また、日本にもたらされた
中国の絵画も展示。

2F-1 絵巻

2F-3 中世絵画

2F-4 近世絵画

2F-2 仏画

レファレンスコーナー

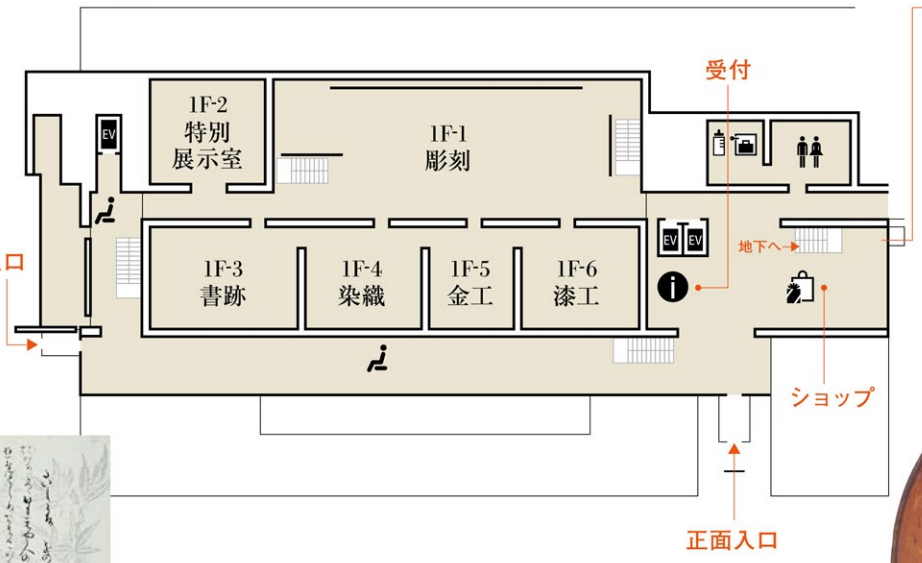
参考図書や
文化財マップなどを設置。
文化財に関する様々な情報に
触れることができます。

2F-5 中国絵画

BF 講堂（シアター）

当館の名品を4Kやハイビジョン映像で紹介。
また、当館研究員などが展示作品、
文化財について解説をする講演会を開催。

1F



特別展示室 1F-2

彫刻 1F-1

平安・鎌倉時代の
日本の仏像や神像を中心に
インド・ガンダーラ・中国・
朝鮮半島の仏像なども展示。

書跡 1F-3

視覚芸術としての
日本・中国の書を中心に、
経典などの典籍、
古文書や古記録も展示。

染織 1F-4

日本の古代から近世に及ぶ
染織品を中心に、染織技術の発達、
意匠の意味などを紹介。

金工 1F-5

仏教寺院の儀式・荘厳・供養などに
用いられた仏具や、寺社奉納品としての
銅鏡、金属や七宝による
錺（かざり）金具、茶湯釜、さらに刀剣や
甲冑といった武具類などを展示。

漆工 1F-6

日本の代表的な工芸品である
蒔絵を中心に、中国、朝鮮半島、
琉球などの漆芸品も随時展示。

左上から順に　重美 埴輪 鍬を担ぐ男子 伝群馬県太田市脇屋町出土／重美 流水文銅鐸 京都府与謝郡与謝野町出土／重文 色絵釘隠 伝野々村仁清作／加彩婦女俑／色絵銹絵桜楓文鉢（部分） 仁阿弥道八作／国宝 餓鬼草紙（部分）／国宝 山越阿弥陀図／重文 四季花鳥図屏風（右隻） 雪舟筆／重文 鶴下絵三十六歌仙和歌巻（部分） 俵屋宗達画・本阿弥光悦書／重美 九段錦図冊 沈周筆／国宝 古今和歌集巻第十二残巻 本阿弥切（部分）／重文 桐矢襖文様胴服（部分）／槙鹿蒔絵螺鈿料紙箱 永田友治作／紫糸威鎧／愛染明王坐像（すべて京都国立博物館蔵）

※掲載作品は、常時展示を行っておりません。名品ギャラリーでは作品保護のため、随時展示替を行っています。
　また、展示室の配置や展示内容を変更する場合がありますのでご了承ください。
※特別展期間中は、名品ギャラリーは休止となります。

受付 Information　トイレ Restroom　コインロッカー Coin Locker
ショップ Museum Shop　EV エレベーター Elevator　休憩用ベンチ Benches　授乳室 Nursing Room